

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	(水道)配水地等清掃事業			
予算科目	1 款 1 項 2 目			
総合計画での位置付け	住環境の整備と生活安全の確保～はつらつ住みよいまちづくり～ 生活環境の整備			
所管課情報	担当課:	水道課	電話番号(内線):	714
記入者情報	所属長:	隅田 英久	担当責任者:	田中 浩二
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	市民(上水道の利用者)			
根拠法令等	水道法			
事業の目的	上水道区域内に清浄かつ安定的な給水を図るため、八倉、宮下、上野、上三谷客、上吾川、稲荷、森、大平配水池の管理をする。			
事業の内容	各配水池の草刈をする。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	定期的に点検し、適切な時期に草刈りを実施することにより、隣接地への被害を防ぐ。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	120	490	163	208
	人件費	1,199	813	406	1,220
	合計	0	1,303	569	1,428
人件費 内訳	人工数	0.15	0.10	0.05	0.15
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	1,199	813	406	1,220
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,319	1,303	569	1,428

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
賃金	千円	120	130	95	140
委託料	千円	0	360	68	68

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	190	190	190	0	0	570

成果指標				
成果指標	実績数値のみを記載する。			
指標設定の考え方	本事業は、配水池周辺への雑草被害防止対策が含まれており、指標の設定は困難である。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目 標	0	0	0	0
実 績	120	208	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	配水池は、水道施設にとって必要不可欠な重要施設であり、不具合が生じれば市民生活に重大な影響を与えることが懸念される。施設内を維持管理することで、定期点検や緊急的な修繕も容易にでき、施設周辺の環境等も確保できることから、事業の効果は表れている。今後は、清掃の時期・コストの縮減等、入念な計画を立て、適切な維持管理に努めていく必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	本事業を実施することで配水施設の維持管理が容易となり、また周辺に与える被害も未然に防げ、環境への配慮にも繋がる。しかし、毎年必要な経費であることを考慮すると、場内を舗装するなど恒久的な対策を講じる必要があるのではないかと考える。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題